



# 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5189 URL <http://www.sakura-rubber.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 中野 伍朗 TEL 03-3466-2171  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,181	△ 6.8	537	0.0	546	7.1	339	13.4
24年3月期第3四半期	6,631	17.2	537	47.3	510	54.6	299	56.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 355 百万円( 13.8 %) 24年3月期第3四半期 312 百万円( 73.5 %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	34.13	—
24年3月期第3四半期	30.09	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	10,289	3,687	35.8
24年3月期	11,185	3,382	30.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,687 百万円 24年3月期 3,382 百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,350	△18.8	590	△29.5	580	△30.7	375	44.7	37.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期 3Q	10,120,000 株	24年3月期	10,120,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期 3Q	169,083 株	24年3月期	167,252 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期 3Q	9,951,837 株	24年3月期 3Q	9,953,202 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書（第3四半期連結累計期間）	6
四半期連結包括利益計算書（第3四半期連結累計期間）	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー減税などの政策効果に支えられ国内需要を中心に景気は緩やかに持ち直したものの、その後は燃り続ける欧州債務問題による世界経済への波及、中国や新興国経済の減速、長期化する円高などにより景気は停滞色を強めておりました。昨年末より円高修正局面に入り、株価の回復など景気回復の期待は高まっておりますが、先行きに対する不透明感を払拭されない状況で推移しました。

このような状況のもとで当社グループといたしましては、新事業の展開、付加価値の高い製品の企画・開発、生産性の向上、金融収支の改善などの努力をいたしました。

その結果として、売上高は 61 億 8 千 1 百万円（前年同期比 6.8%減）、営業利益 5 億 3 千 7 百万円（前年同期比 0.0%増）、与信コストの減少により経常利益 5 億 4 千 6 百万円（前年同期比 7.1%増）、四半期純利益 3 億 3 千 9 百万円（前年同期比 13.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

## &lt;消防・防災事業&gt;

消防・防災事業では、前年度は1次から4次にわたる補正予算の執行がありましたが、今年度においては1次の補正予算も執行されていないことから、売上高は 31 億 2 千 8 百万円（前年同期比 16.1%減）、セグメント利益（営業利益）は 1 億 5 千 8 百万円（前年同期比 28.1%減）となりました。

## &lt;航空・宇宙、工業用品事業&gt;

航空・宇宙部門では、災害派遣の作業用防護衣などの販売減はあったものの、在来機の交換部品や C-2 機、P-1 機の部品や同エンジン部品などが増加したことにより売上高は 20 億 1 千 6 百万円となりました。

工業用品部門では、タンクシール及び輸出用発電機の絶縁ホースなどの販売が増加し売上高は 6 億 8 千 9 百万円となりました。

その結果、航空・宇宙、工業用品事業の売上高は 27 億 6 百万円（前年同期比 5.2%増）、セグメント利益（営業利益）は 4 億 2 千 1 百万円（前年同期比 8.1%増）となりました。

## &lt;不動産賃貸事業&gt;

不動産賃貸事業は、新商業施設の管理業務を受託したことにより売上高は 3 億 4 千 7 百万円（前年同期比 4.5%増）、セグメント利益（営業利益）は 1 億 3 千 2 百万円（前年同期比 13.7%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産

当第3四半期連結会計期間における流動資産は 70 億 2 千 3 百万円（前連結会計年度末比 8 億 3 千 4 百万円減）となりました。主として、売上債権回収により受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。また、固定資産は 32 億 6 千 5 百万円（前連結会計年度末比 6 千 1 百万円減）となりました。主として、有形固定資産の減価償却によるものです。

この結果、資産合計は 102 億 8 千 9 百万円（前連結会計年度末比 8 億 9 千 5 百万円減）となりました。

## ② 負債

当第3四半期連結会計期間における流動負債は 45 億 1 千万円（前連結会計年度末比 10 億 6 千万円減）となりました。主として、仕入債務支払により支払手形及び買掛金が減少したことによるもので

す。また、固定負債は20億9千1百万円（前連結会計年度末比1億4千万円減）となりました。主として、社債の減少によるものです。

この結果、負債合計は66億2百万円（前連結会計年度末比12億1百万円減）となりました。

### ③ 純資産

当第3四半期連結会計期間における純資産は36億8千7百万円（前連結会計年度末比3億5百万円増）となりました。主として、四半期純利益3億3千9百万円による増加と配当金支払4千9百万円による減少が要因であります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しについては、昨年末より円高修正局面に入り、株価の回復など景気回復の期待は高まっておりますが、先行きに対する不透明感を払拭されない状況で推移しております。

業績予想については、第2四半期決算の発表時点において、今後の景気動向が不透明であること、特例公債法案、復興予算の新仕分けなど国及び地方自治体の予算執行が不透明との理由から、通期の連結業績予想ならびに個別業績予想を平成24年5月14日の発表より据え置いておりましたが、見通しの合理的な算定が可能となったため本日発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正を行っております。

## 2. サマリー情報（その他）に関する情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,139,630	1,894,567
受取手形及び売掛金	3,532,575	2,461,826
商品及び製品	126,270	104,100
半製品	384,304	418,066
仕掛品	1,008,222	1,145,895
原材料及び貯蔵品	436,997	454,819
その他	288,267	570,125
貸倒引当金	△58,966	△26,219
流動資産合計	7,857,302	7,023,182
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,719,335	1,665,482
土地	1,078,769	1,078,769
その他（純額）	190,805	173,779
有形固定資産合計	2,988,910	2,918,031
無形固定資産	32,169	28,325
投資その他の資産		
投資有価証券	128,519	171,052
その他	216,502	149,078
貸倒引当金	△38,336	△489
投資その他の資産合計	306,685	319,640
固定資産合計	3,327,766	3,265,997
資産合計	11,185,069	10,289,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,055,939	1,021,413
短期借入金	1,320,000	1,460,000
1年内償還予定の社債	86,000	266,000
1年内返済予定の長期借入金	937,265	869,820
未払法人税等	393,706	6,417
賞与引当金	227,202	106,595
役員賞与引当金	54,000	36,000
その他	497,499	744,619
流動負債合計	5,571,613	4,510,865
固定負債		
社債	400,000	167,000
長期借入金	905,228	1,035,972
退職給付引当金	358,862	315,101
役員退職慰労引当金	144,421	159,468
年金資産消失損失引当金	175,163	175,163
資産除去債務	10,235	10,411
その他	237,502	228,027
固定負債合計	2,231,412	2,091,145
負債合計	7,803,025	6,602,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	2,641,302	2,931,164
自己株式	△45,655	△45,987
株主資本合計	3,387,077	3,676,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,653	10,561
繰延ヘッジ損益	△1,381	—
その他の包括利益累計額合計	△5,034	10,561
純資産合計	3,382,043	3,687,168
負債純資産合計	11,185,069	10,289,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,631,263	6,181,784
売上原価	4,829,809	4,359,488
売上総利益	1,801,454	1,822,295
販売費及び一般管理費	1,263,807	1,284,636
営業利益	537,646	537,659
営業外収益		
受取利息	118	129
受取配当金	2,869	5,274
貸倒引当金戻入額	5,734	35,163
その他	28,633	29,639
営業外収益合計	37,356	70,207
営業外費用		
支払利息	47,843	43,598
社債利息	4,469	4,094
社債発行費	2,609	—
その他	9,780	13,657
営業外費用合計	64,702	61,349
経常利益	510,300	546,516
特別利益		
固定資産売却益	4,063	—
不動産賃貸料改定収入	20,074	—
特別利益合計	24,137	—
特別損失		
固定資産除却損	267	—
投資有価証券評価損	16,200	—
特別損失合計	16,467	—
税金等調整前四半期純利益	517,971	546,516
法人税、住民税及び事業税	174,070	107,115
法人税等調整額	44,388	99,776
法人税等合計	218,459	206,891
少数株主損益調整前四半期純利益	299,511	339,625
四半期純利益	299,511	339,625



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	299,511	339,625
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△139	14,214
繰延ヘッジ損益	12,662	1,381
その他の包括利益合計	12,523	15,595
四半期包括利益	312,034	355,221
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	312,034	355,221
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,727,334	2,571,708	332,220	6,631,263	—	6,631,263
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	8,700	8,700	△8,700	—
計	3,727,334	2,571,708	340,920	6,639,963	△8,700	6,631,263
セグメント利益	220,798	389,871	116,701	727,371	△189,725	537,646

(注) 1 セグメント利益の調整額△189,725千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

航空・宇宙、工業用品事業セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間に有限会社川尻機械製作所の事業を譲受けしたことにより、のれんを25,632千円計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,128,711	2,706,052	347,020	6,181,784	—	6,181,784
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	6,840	6,840	△6,840	—
計	3,128,711	2,706,052	353,860	6,188,624	△6,840	6,181,784
セグメント利益	158,842	421,287	132,658	712,788	△175,129	537,659

(注) 1 セグメント利益の調整額△175,129千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更による、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益への影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。